

Tuuli

トゥーリ 2019年1月15日発行

明けましておめでとうございます。本年もどうぞ宜しくお願い致します。昨年は、至誠特別養護老人ホームで大規模改修工事が行われ皆様にはご不便、ご面倒をお掛け致しましたが、皆様のご理解とご協力もあり無事終わることができました。日々の皆様の活動に感謝致します。今年も皆様にとって良き1年となりますことを願っております。



第11回マーガレットサロンのお知らせ



今年度もマーガレットサロン至誠ホーム講演会を行います。至誠ホームは、北欧フィンランドとの繋がりを強く持っているホームです。地域の方に向けて開催しているマーガレットサロンも今年で11回目となりました。

今回レクチャー下さるのは、元駐フィンランド大使の長谷川憲正さんです。今年はフィンランド独立100年、来年は日本との国交樹立100年ということでフィンランドと日本の関係やフィンランドの魅力についてお話頂きたいと思っております。

どうぞ、皆様お誘いあわせの上、ご来場ください。

- ◆日時 : 平成31年2月26日(火) 14時~16時
- ◆場所 : 至誠ホーム本館 センター2階
- ◆内容 : 『素人大使が見たフィンランド~遠くて近い国~』
- ◆講演者 : 長谷川 憲正さん

東京大学法学部を経て、昭和42年に郵政省に入省
 平成12年 フィンランド兼エストニア特命全権大使に就任
 平成16年 参議院議員に当選
 平成21年 総務大臣政務官に就任
 平成25年 瑞宝重光章受章



- ◆お問い合わせ・お申込み : 至誠ホーム 企画調整
鴨下・和田・駒場・金綱
- ◆入場 : 無料 (要申込み)



幸多き1年となりますように

亥年は、十二支の中でも最後の年です。最後の年ということは、例えば十二支を植物の一生と考えますと、戌年でたわわに実った果実が種子となり、エネルギーを蓄えて次の始まりに向けて新たなエネルギーを蓄える年といえるかもしれません。又、動物の猪のイメージから万病を予防するという意味もあります。これは、猪の肉に万病予防の効能があると信じられていることによるそうです。ここから、無病息災の意味が生じたと言われている。平成の時代ももうすぐ終わり、来年は東京オリンピックの年、いろいろな意味で今年とは新たな時代を迎える準備をする年なのかもしれませんね。皆様にとっても幸多き年でありますように・・・



タイトルのTuuliとはフィンランド語で「風」を意味します。皆様のもとにさわやかな風をお届けしたいと願っています。



新しい年を迎える準備～門松作り～



毎年ボランティアの木下さんが、立派な門松を作ってホームに持ってきて下さいます。今年も年末に門松が届き、和光の皆様が松や南天の花をまわりにさし仕上げて下さいました。和光の方が力強くそして思いを込めて仕上げたおかげでとても立派な門松が出来上がり、新しい年を迎える準備をすることができました。和光の皆様、ありがとうございました。

門松の意味は、正月には「年神様」という神様が降りてくるとされているのですが、この年神様が迷うことなく家に来られるように目印としての意味で門松を飾るそうです。

また「年神様」は豊作や幸せをもたらす神様でもあり、今年も一年幸せに過ごせるようにという思いも込められているそうです。

今年も皆様にとって良い一年となりますように・・・

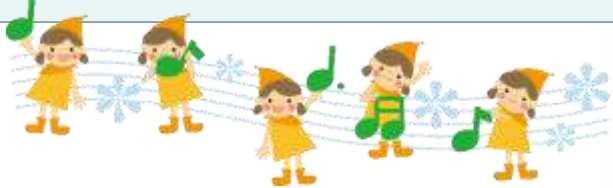


賢治の学校の学生さんによるクリスマスコンサートが行われました。

昨年12月25日に賢治の学校の学生さんが、至誠特養に訪問して下さい、素敵な演奏を届けて下さいました。

バイオリン、フルート、ピアノの三重奏で、クラシックの曲や、クリスマスメドレーを演奏して下さいました。しっとりとした曲から心が躍るような楽しい曲と続き利用者の皆様も、手拍子をしたり、曲に合わせて口ずさむ様子もみられました。

利用者の皆様にとっては素敵なクリスマスプレゼントとなりました。



錦地区 ボランティア交流会のお知らせ



今年も3月にボランティア交流会の開催を予定しています。今回は、教員免許取得の為の介護等体験で来て下さった東京学芸大学の学生さんとのご縁から、お仲間と一緒にバイオリン、チェロ、ピアノの三重奏で演奏して下さいることになりました。

学生の皆様の演奏を聞きながらお茶を楽しみ、ボランティアの皆様への慰労と感謝の気持ちを送る場をもちたいと思います。

- ◆日時 : 平成31年3月8日(金)
- ◆時間 : 14時～
- ◆場所 : スオミケアハウス食堂

☆どうぞ皆様お誘いあわせの上
ご参加をお待ちしております！



カレンダーと手帳

至誠ホームにご寄附くださったカレンダーや手帳を、ボランティアコーナーに置いてあります。ご入り用な方はどうぞ遠慮なくボランティアコーナーにお声掛け下さい。

